

会員各位

一般社団法人宮城県作業療法士会
企画調整部 部長 吉田翔太
(公印省略)

一般社団法人 宮城県作業療法士会

「事例」を通した交流会開催についてのご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

宮城県士会企画調整部では、昨年度より県士会活動の可視化や会員の意見を反映させた企画の検討を進めてきました。今回、下記の通り事例報告を学びながら事例を通した意見交換や相談ができる交流会の企画しました。

事例報告についてのレクチャーは未経験の方でも取り組みやすいように、講義と実際の事例の情報をしながら報告をまとめるためのポイント、視点、について考えていきたいと思っております。

その後に事例報告を聞きながら質疑応答・意見交換し、事例報告・検討について考えたり、日々の自分の臨床について等々意見交換できる時間を持ちます。

交流会は以前に症例を通して日頃の疑問や他施設で働いているOTの話の聞いたり質問をしてみたいという意見を多くいただいていたので、事例を通して交流できる機会を考えてみました。

今回は講義を聴くだけでなく、自分で考えながら、他のOTの作業療法を聴く、作業療法の実践を学ぶ、日頃の業務に関することや後輩育成等々の悩み相談等々、作業療法に関する意見交換ができればと思っています。

尚、研修会は宮城県の多くの会員に参加して頂きたいので、Zoomを用いたwebでの開催としました。先輩と一緒に対象者の作業療法場面に立ち会う機会が少なくなっていると感じている経験年数の少ない方々や後輩育成に悩んでいる中堅の皆様も、ぜひご参加ください。もちろん経験豊富なベテランの皆様にも智恵をいただきたく、参加して頂けると幸いです。

コロナ禍の中、県士会で交流会を開催することが出来ていません。是非多くの方にご参加して頂き、さまざまな意見交換ができることを願っています。

敬具

記

- 主催：宮城県作業療法士会 企画調整部
- 日程：令和5年1月21日(土) 9:00~12:00 ※8:45よりzoomに入室可能
- 内容：①事例報告について考える
高木 大輔（東北文化学園大学医療福祉学部リハビリテーション科）
大貫 操（泉中央南おひさま訪問看護ステーション）
②事例報告を聞く
山口 真理（金上病院）
大平 瑞希（イムス明理会仙台総合病院）
③交流会
- 参加対象：宮城県内の作業療法士（県士会非会員も含む）
- 参加費：無料
- 申し込み：下記QRコードもしくは、宮城県士会ホームページからweb申し込みをしてください

申込締切 R4年12月16日(金)

※申込時に入力するメールアドレスは携帯キャリアのものではなく、資料を確認可能な

メールアドレス(GmailやYahoo等)としてください。

7、その他：オンライン参加はネットワーク環境が整っている必要があります。

申し訳ありませんがスマートフォン、携帯電話での参加は不可とさせていただきます。

研修会ではないので、ポイントは付きません。

8、問い合わせ先：企画調整部 未来を考える班 菊田唯人

Mail：ot.kikakuchosei@gmail.com

